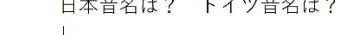


Step Up 講座（楽典とソルフェージュ）の主な内容・課題例

Step 1

●楽典：音名、音程(度数)、全音と半音、音階

●ソルフェージュ（視唱・聴音）：

1)  日本音名は？ ドイツ音名は？
音程の度数は？ 全音？半音？
↓ 休符の名前は？

隣の音への動きを中心とした、シンプルなリズムから成る
旋律を歌ったり（視唱）、楽譜に書いたり（聴音）します。



2) ヘ音(F)を主音とする長調の音階を、
臨時記号でヘ音譜表上に書きなさい。

Step 2

●楽典：音程、調と調号

●ソルフェージュ（視唱・聴音）：

①次の音の上に、指定された音程の音を書きなさい。

音階固有の音を中心とした、様々なリズムから成る旋律

增4度 短2度



The image shows two musical staves. The first staff has a bass clef and a single note on the second line (F2). The second staff has a single note on the first line (C2). A double bar line separates the two staves. Above the first staff is the text '增4度' (Augmented 4th) and above the second staff is the text '短2度' (Diminished 2nd).



②イ長調(A dur)の調号と主音を、ト音譜表上に書きなさい。

Step 3 Step 1～3 の内容が「実力テスト」の範囲です

Step1 と 2、あるいは 2 を受講済みの方が学ぶことができます

●樂典：和音、移調、近親調

●ソルフェージュ（視唱・聴音）：

①長2度高く移調し、

音階固有の音以外も含んだ、様々なリズムから成る旋律

ト音譜表上に調号を用いて書きなさい。

Mässig (Moderato)



W.A. モーツァルト：「歓喜に寄す」 K53

②へ短調(f moll)の $V_2(V_7^3)$ を、へ音譜表上に調号を用いて書きなさい。